資料1

現行総合戦略の効果検証

1. 効果検証の概要

羽曳野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の柱ごとに位置付けた数値目標をもとに、重点項目などの取り組み状況について効果検証を行うこととします。

2. 達成状況

目標値と実績を比較し、目標値への達成度を算出するものとします。

達成度＝（実績（R3）／目標（R4））×100

達成度に基づき、下表のとおり5段階の評価を行うものとします。

評価	評価基準
A	目標達成に向け、目標値を上回る進捗（達成度が 100 以上）
B	目標達成に向け、予定どおり進捗（達成度が 90 以上 100 未満）
C	目標達成に向け、概ね予定どおり進捗（達成度が 80 以上 90 未満）
D	目標達成に向け、改善や手段などの検討必要（達成度が 70 以上 80 未満）
E	目標達成に向け、改善や手段などを行う必要（達成度が 70 未満）

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、適正な評価が困難となったものには評価の横に「※」を記載

（例） E※

戦略の柱(1) 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる施策の推進

子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境整備を進めるとともに、将来の羽曳野を創造し、担っていくことのできる人材育成の視点に立った「はびきの」らしい教育を充実するなど、若い世代の出会いと“はびきのっ子”の成長を支えるまちづくりを推進する。

【数値目標】

項 目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
合計特殊出生率	1.28	1.32	1.26（H29 数値）	1.26（H29 数値）	B
保育所の待機児童数	0	0	0	0	A
子育てを楽しいと感じる市民の割合	62%	67%	63.9%	63.9%（R2 数値）	B

重点項目①結婚・妊娠・出産に対するトータル的支援

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
支援した若者や女性の就業人数	15 名	100 名（累計）	25 名程度	37 名程度	E
出会いの場の創出事業参加者数	―	450 名（累計）	―	―	E

【重点項目達成のための取り組み例】

〇多胎妊婦の健康診査費用助成拡充　〇産婦健康診査・妊婦歯科健康診査の公費助成
〇産後ケア事業の開始　〇民間事業者による婚活サポートをふるさと納税の返礼品として設定
など

重点項目②子育てに対する支援

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
留守家庭児童会待機児童数	0	0（年度）	0	0	A
はびきの子育てネット年間累計閲覧回数	66,000 回	130,000 回（年度）	120,000 回	178,614 回	A

【重点項目達成のための取り組み例】

〇子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点の設置　〇ペアレントサポート事業開始　〇留守家庭児童会土曜日通年開会　〇子ども医療費助成対象年齢拡充　〇子ども子育てを一体的に支援する「こどもえがお部」の創設　〇小・中学校給食費用助成（コロナ対策）など

重点項目③子どもたちの学びに対する支援

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
はびきの中学生 study-O 参加者のうち、学校以外で勉強する機会が増えたと感じる参加者の割合	65%	70%（年度）	57.7%	39%	E※
将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	77.1%	88%（年度）	75.9%	72.6%	C
全国体力・運動能力、運動習慣等調査において運動が好きと答えた児童・生徒の割合	56.7%	66%（年度）	56%	57.9%	C

【重点項目達成のための取り組み例】

〇公立幼稚園の3歳児保育開始　〇就学前教育・保育のあり方に関する基本方針による計画的な認定こども園の整備　〇義務教育学校「はびきの埴生学園」の開校　〇小中学校、義務教育学校へのタブレット端末等の整備　〇学習アプリの活用　〇外国語指導助手（ALT）の充実　〇児童養護施設退所児童進学応援奨学金の創設　など

重点項目④大学との連携による子育て支援体制の確立

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
大学との連携による新たな事業数	－	５事業（累計）	４事業	５事業	A

【重点項目達成のための取り組み例】

〇市主催事業等への学生の参画　〇インターンシップの受入れ

〇大学との連携協定の締結　など

戦略の柱(2)　羽曳野に新しい人の流れと雇用を創り出す

羽曳野市の活力あるまちの創造と実現に向け、地域の資源や特性を活かした戦略的な観光の振興や効果的なシティセールスを行うとともに、地域振興、地域の活性化を担う人材の育成に取り組むなど、羽曳野に新しい人の流れと安定したしごとを創出する。

【数値目標】

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
市内就業者数	36,235 人	36,500 人（年度）	34,781 人	34,781 人（R2 数値）	B
転入者／転出者の割合	80%（H23～27 推計値）	85%（年度）	91%	106%	A

重点項目①歴史文化や地域特有の資産を活用した観光の振興

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
観光案内所来所者数	5,000 人	50,000 人（累計）	23,917 人	26,730 人	E※
羽曳野市観光協会ウェブサイトアクセス数	50,171 件	62,000 件	59,849 件	31,544 件	E※

【重点項目達成のための取り組み例】

〇竹内街道の日本遺産認定（H29）　〇百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録（R1）

〇大阪はびきの観光局設立（R4.10）　〇SNS を活用した情報発信

〇ふるさと納税返礼品の充実（寄付額の増加）　など

重点項目②移住・定住の促進

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
移住・定住総合相談窓口への相談件数	－	50 件（年度）	0	0	E☆
空き家活用件数	－	20 件（累計）	0	0	E☆

☆移住・定住総合相談窓口への相談件数の正確な把握はできないが、移住定住サイト「はびすむ」を構築しており、これまでの累計アクセス数は 115,285 アクセスとなっている。

☆民間における空き家活用数の把握は困難となっているが、市において空き家バンク制度等の取り組みを実施している。

【重点項目達成のための取り組み例】

〇移住定住サイト「はびすむ」による情報発信　〇空き家バンク制度の創設

〇大阪府住宅建物取引業協会との協定締結

重点項目③地域の宝の発掘・活用による地域産業の再生

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
空き家活用件数（再掲）	－	20 件（累計）	0	0	E
創業相談窓口への相談件数	－	100 件（年度）	36 件程度	36 件程度	E

【重点項目達成のための取り組み例】

〇地域仕事支援事業　〇主要幹線道路沿いなどにおける企業立地の促進

〇中小企業振興基本条例の制定・創業支援補助金事業の開始

重点項目④地域経済の活性化を担う地元企業や店舗等への支援

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
子育てに優しい企業認定数	－	15社（累計）	0社	0社	E

【重点項目達成のための取り組み例】

〇ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発　など

重点項目⑤地域農業の活性化

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
６次産業化による商品開発数	－	３件（累計）	１件☆	１件☆	E
新規就農者数	３人	12人（累計）	10人（累計）	15人（累計）	A

☆市において把握している件数。

【重点項目達成のための取り組み例】

〇農業振興団体への助成　〇農業次世代人材投資事業による新規就農者の支援
〇大阪版認定農業者支援　〇はびきのいちじくプロジェクト　など

戦略の柱(3)　羽曳野でいきいきと安心して暮らせる環境を整える

本市に住んでみたいと思われる、選ばれる地域環境や安全・安心な生活環境の整備等により、若い世代等の定住化を促進するなど、羽曳野で安心していきいきと暮らせる環境を整える。

【数値目標】

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
住み続けたいと思う市民の割合	66.2%	70%（年度）	67.8%	67.8%（R2数値）	B

重点項目①世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の保存・活用

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
ガイダンス施設来訪者数	3,000 人	8,000 人（年度）	1,944 人	2,451 人	E※
もずふる応援隊登録者数	500 人	2,500 人（累計）	2,012 人	2,028 人	B

【重点項目達成のための取り組み例】

〇百舌鳥・古市古墳群の世界遺産認定（R1）（再掲）　〇古市古墳群保存活用計画の策定

〇文化財展示室等における情報発信　〇市ウェブサイト、SNS などを活用した魅力発信

〇藤井寺市との連携事業の推進　など

重点項目②交流拠点の形成

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
道の駅しらとりの郷・羽曳野来場者数	99 万人	110 万人（年度）	834,136 人	766,788 人	E※
公共施設等への Wi-Fi 整備箇所数	―	10 箇所（年度）	0 箇所（年度）	0 箇所（年度）	E☆

☆公共施設等への Wi-Fi 整備を順次実施しており、累計７箇所（道の駅しらとりの郷・羽曳野、文化財展示室等）整備済み

【重点項目達成のための取り組み例】

〇道の駅しらとりの郷・羽曳野を核とした地域資源の発信

〇駒ヶ谷駅西側公園等を活かしたイベント等の開催　〇恵我ノ荘駅前整備の推進

〇旧浅野家住宅の整備　など

重点項目③災害に強い、安全・安心な生活環境の整備

項　目	戦略策定時（H27）	目標値（R4）	参考値（R2）	現状値（R3）	達成状況
自主防災組織編成率	34%	55%（年度）	30%	30%	E
刑法犯認知件数	1,455 件	1,100 件（年度）	507 件	482 件	A

※項目「刑法犯認知件数」については、目標値を下回ることが達成度が高いことから、達成度＝（目標（R4）／実績（R3））×100 で算出

【重点項目達成のための取り組み例】

〇防犯カメラ設置補助の充実　〇防災訓練・防災講習会の開催　〇災害用備蓄物資の計画的な確保　〇国土強靭化地域計画の策定　〇既存民間建築物耐震診断補助事業　〇羽曳野市木造住宅耐震改修補助事業　など

重点項目④学生の市内居住の促進と若い力の参画

項　目	戦略策定時 （H27）	目標値 （R4）	参考値 （R2）	現状値 （R3）	達成状況
市内大学に通う学生が本市に居住している割合	11.4%	14.0% （年度）	―	―	E☆

☆正確な現状値の把握が困難な状況

【重点項目達成のための取り組み例】

〇大学と連携した取り組み（羽曳野市オリジナルの戸籍届作成、アルミボトルデザインなど）

〇市主催事業等への学生の参画（再掲）　〇インターンシップの受入れ（再掲）

〇大学との連携協定の締結（再掲）　など